

平成30年度 自然公園関係功労者環境大臣表彰 被表彰者

No.	被表彰者(在住都道府県)	年齢	活動地域	功績概要
1	ひがしじま ただすみ	74	十和田八幡平国立公園	平成6年より、植生復元作業、清掃活動、公園施設の補修作業等の美化活動を実施するとともに、利用者への普及啓発活動を行い自然公園の魅力等についての理解促進に努めるなど、自然公園の利用促進や普及啓発に尽力。
	東島 忠澄 (青森県)			
2	とくていひえいりかつどうほうじん おおひらさんみなみさんろくものかい	—	太平山県立自然公園	平成15年より、公園内の環境整備活動を地道に継続し、登山道の安全管理や里山林整備、関東平野を眺望できるビューポイントの整備等を精力的に行うなど、自然公園の利用促進や普及啓発に尽力。
	特定非営利活動法人 太平山南山麓友の会 (栃木県)			
3	つちや しゅういち	63	妙義荒船佐久高原 国定公園	平成8年より、来園者に対し登山情報の提供や事故防止の呼びかけなどの活動をする傍ら、登山道などの施設の点検や軽易な整備に取り組み、情報収集に努め、関係機関に対して、情報提供を行うなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力
	土屋 秀一 (群馬県)			
4	おおき きよし	72	千葉県立九十九里 自然公園	昭和62年より、千葉県自然保護指導員を務め、年間を通じてアカウミガメ、コアシサシ及びハマヒルガオ等の海岸動植物の保護活動のほか、自然公園の環境美化活動を実施するなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	大木 清 (千葉県)			
5	はやし ともひろ	59	南房総国定公園	平成4年より、公園内の美化清掃、植物の保護、利用者指導、情報収集等を実施することにより、自然公園利用者が増加しているなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	林 智宏 (千葉県)			
6	あらい じろう	73	明治の森高尾国定 公園	昭和47年より、登山者に対し、高山植物の観察・採取に対する指導を行うほか、高尾山の動物・植物・気象・歴史をわかりやすく説明し、歩き方・ハイキングコースの案内を勤めるなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	新井 二郎 (東京都)			
7	あらかわ じゅんこ	74	丹沢大山国定公園 等	昭和63年より、公園内の美化清掃を実施するほか、事故防止活動として公園内の巡視活動を行う際には、一般登山者に対して、助言や体調不良者の支援に対応するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	荒川 淳子 (神奈川県)			
8	かたぎり かずお	72	上信越高原国立公園 等	平成4年より、弥彦山、越後三山、谷川連峰を中心とした山岳において、動植物の保護活動や登山道の草刈りや修復作業、美化清掃活動に努めるとともに、登山者に対する植物の解説を行うなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	片桐 一夫 (新潟県)			
9	はやし しげる	68	白山国立公園	昭和49年より、白山国立公園内の登山道の巡視を行い、適切な情報提供を行っているほか、豊富な経験と知識を活かして登山者に対する指導や助言を行うことで、適正な公園利用に寄与するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	林 繁 (石川県)			
10	いかがわ おさむ	71	揖斐関ヶ原養老国 定公園等	平成12年より、公園内での生物保護、登山道の清掃、利用者への事故防止啓発や自然解説を実施。公園の適正な利用に資するとともに、公園内の事故防止に努めるなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	五十川 修 (岐阜県)			
11	まつば まさし	70	中部山岳国立公園	平成12年より、乗鞍岳において、利用者への指導や自然解説を行うとともに美化清掃活動を行っているほか、利用マナー向上に努めるなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	松葉 証司 (岐阜県)			
12	たけこし ふじとし	69	中部山岳国立公園	平成6年より、公園内の踏み荒らし防止など利用者のマナーアップのための指導を行うとともに、登山道や危険箇所などの情報提供、ゴミ拾いなどの環境保全活動を実施するなど自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	竹腰 藤年 (岐阜県)			

No.	被表彰者(在住都道府県)	年齢	活動地域	功績概要
13	すぎもと ふみお	71	富士箱根伊豆国立公園	平成4年より、天城山系の環境変化や食害により悪化した植生の保護活動を実施するほか、登山者への公園利用に関する啓蒙活動及び小中学校の自然体験学習の講師として参加するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	杉本 文雄 (静岡県)			
14	おちあい ひろあき	66	南アルプス国立公園等	昭和59年より、自然公園内外で子供たちや一般市民を対象にした自然観察会を毎年開催して自然の大切さを訴えてきた。また公園内を巡回し、利用者に声かけを行い、マナーの向上を図るなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	落合 廣明 (静岡県)			
15	なかい ゆうじ	55	天竜奥三河国定公園	平成10年より、公園内の情報収集に努め、歩道の管理や清掃を継続しているほか、森林組合職員として勤務した知識や技術を活かし、観光客等へ野生動物に関する注意指導や事故防止の指導を行うなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	中井 雄次 (愛知県)			
16	いちせ まさと	69	若狭湾国定公園	平成4年より、国定公園を含む周辺の動植物の調査・保護を続けるほか、自然保護の普及啓発及び自然環境の保全に努めるなど、健全な自然環境の維持増進などに尽力。
	一瀬 政人 (京都府)			
17	とくていひえいりかつどうほうじん おいしやまのだいそうげんぼぞんかい	—	県立自然公園生石高原	平成13年より、公園内のススキ草原や絶滅に瀕している希少植物等の保護に努めるほか、自然環境の保護に関する啓発活動を行い、次世代の人材育成に繋がる活動も積極的に実施するなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	特定非営利活動法人 生石山の草原保存会 (和歌山県)			
18	ささき ゆきお	65	比婆道後帝釈国定公園	昭和61年より、利用者に対して自然解説や公園利用についての指導を行って自然保護思想の普及啓発を図るとともに、登山道の環境整備や希少種の保護活動等行うなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	佐佐木 幸雄 (島根県)			
19	もりもと かずひろ	67	工石山陣ヶ森自然公園	昭和51年より、利用者に対し必要な助言及び指導を行い、自然公園の適正な利用を促進するほか、登山道の草刈りやゴミ拾い活動を行い、優れた自然の風景地を保護・管理するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	森本 和広 (高知県)			
20	にし ひさし	68	阿蘇くじゅう国立公園	平成4年より、阿蘇くじゅう国立公園を中心とした九州各地の自然公園において、登山道を整備するとともに清掃登山を積極的に行い、自然公園の美化清掃等に努めるなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	西 久 (福岡県)			
21	たかしま あつし	70	玄海国定公園	昭和57年より、事故防止の指導、動植物の保護活動を実施するほか、水産業や環境分野等の行政への協力及び玄海地区の海洋観光資源のPRに積極的に取り組むなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	高島 篤志 (佐賀県)			
22	みずかみ いずみ	70	阿蘇くじゅう国立公園	平成3年より、鞍岳周辺への登山者のマナー改善や山野草の盗掘防止に大きな貢献を果たしたほか、森林教室、自然観察会及び広報誌掲載による自然への理解度を深める活動を実施するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	水上 泉 (熊本県)			
23	かない のりあき	70	雲仙天草国立公園等	昭和57年より、利用者に対して、登山中の自然解説・啓発を実施するとともに、美化・清掃活動及び希少動植物等の情報収集・提供のほか、自然の観察会を行うなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	金井 憲昭 (熊本県)			
24	のじま よしずみ	63	雲仙天草国立公園	昭和54年より、天草地域をパトロールするとともに、公園利用者に対して自然保護・事故防止に関する指導を行うほか、観海アルプス登山の折に公園利用について指導を実施するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	野嶋 義澄 (熊本県)			
25	たかはし ひろふみ	71	妙高戸隠連山国立公園	昭和47年より、戸隠地区の遭難救助活動及び登山道整備に従事し、登山者の安全確保に大きく寄与したほか、外来植物駆除活動の呼びかけを行い、地域の自然環境保全に対する活動を実施するなど、自然公園利用者の適切な指導等に尽力。
	高橋 博文 (長野県)			

No.	被表彰者(在住都道府県)	年齢	活動地域	功績概要
26	とくみち もりちか	76	妙高戸隠連山国立公園	平成13年より、行政と連携し、いもり池の在来種保全の為、外来魚の駆除に取り組んだほか、希少植物の盗掘防止および蝶類の採取防止のためのパトロール及び指導を実施するなど、動植物の保護と自然公園利用者の適正な指導等に等に尽力。
	徳道 守親 (新潟県)			
27	かしわばら かずまさ	62	中部山岳国立公園	昭和54年より、柏原新道の整備活動に携わり、自然保護活動へも積極的に協力しているほか、遭難対策など安全対策に関する普及啓発指導を行い、自身の経営する山小屋従業員へも指導を徹底するなど、自然公園利用者の適正な指導等に等に尽力。
	柏原 一正 (長野県)			
28	ごとう たみお	70	大山隠岐国立公園	平成14年より、大山頂上部の高山植生帯及び山麓部の保護活動として外来種駆除や美化パトロールを実施するほか、登山者への自然保護、ルール・マナーの周知を行うなど、自然公園利用者の適正な指導等に等に尽力。
	後藤 民夫 (鳥取県)			
29	まちだ くにひこ	56	足摺宇和海国立公園	平成14年より、宇和海地域でのサンゴの生息状況調査を継続して実施しており、毎回調査結果を環境省及び一般ダイバーに報告しているほか、足摺地域において、オニヒトデ等の駆除を実施するなど、健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	町田 邦彦 (愛媛県)			
30	さしやま あきろう	59	阿蘇くじゅう国立公園等	平成12年より、児童生徒の自然活動の指導を通じて、子供たちへの自然への理解の浸透に努めるほか、清掃登山を行うことにより、登山者のマナー向上にも寄与するなど、自然公園利用者の適正な指導等に尽力。
	指山 昭郎 (熊本県)			
31	はっとり しょうさく	65	奄美群島国立公園	昭和55年より、奄美群島の希少動植物の生態や分布等の調査及び普及啓発活動の実施により、住民意識の向上が図られ外来種駆除活動の実施をはじめとする保護活動に結びついているなど、動植物の保護及び健全な自然環境の維持増進等に尽力。
	服部 正策 (鹿児島県)			